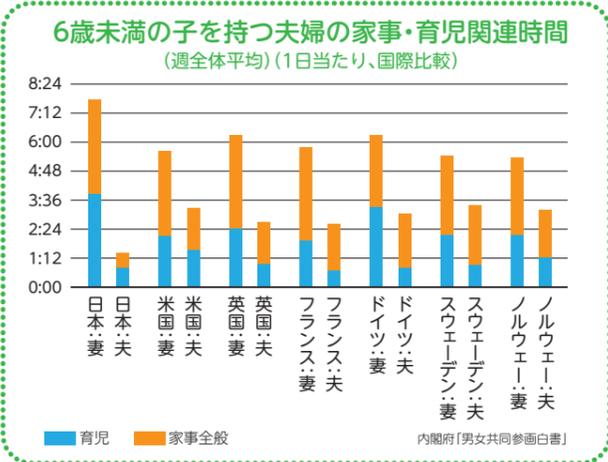


### 「家事」って女性がするもの???

最近では、家事や育児も夫婦や家族で取り組んでいる家庭が増えていると思います。しかし、下のグラフでみると、家事と育児に費やす時間について、日本では女性が男性の5倍くらいの時間を費やしています。

なぜ、女性の方が多くなるのでしょうか?

最近では共働き家庭の方が専業主婦家庭より多くなっていますが、家事・育児に女性が費やす時間はそれほど減っていません。他の国と比べて、日本の男性は、家事・育児に費やす時間が少ないようです。



### 名もなき家事 ☆右の表に記入してみましょう!☆

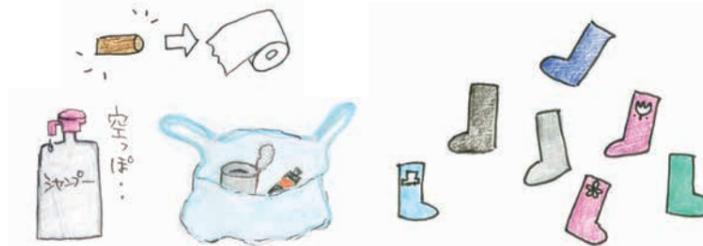
- ▶みんな同じように役割が分担できていますか?
- ▶誰かに偏っていませんか?

このような「名もなき家事」は、何と1日に120種類にものぼるそうです。

そしてその大半は妻である女性が担っていることが多いそうです。夫はそれを「家事」と思っていないため、夫婦間の認識にズレが生じてしまうようです。家事は家族で協力し合えるといいですね。



名もなき家事、いつも誰がやってる?	夫	妻	その他
裏返しの衣類・丸まった靴下を直す			
玄関で脱ぎっぱなしの靴を揃える・片付ける			
トイレトーパーの補充・交換			
服の脱ぎっぱなしを片付ける・洗濯かごへ入れる			
食事の献立を考える			
飲みっぱなしのグラスを片付ける			
おもちゃの片づけ			
ハンドソープ・洗剤の補充や詰め替え			
ゴミの分別・仕分け			
洗面台・排水溝の掃除			
新聞・雑誌などをまとめて資源回収へ出す			
各部屋のゴミ箱にたまったゴミを集めて捨てる			
調味料を補充・交換する			
食べ残しの食品を冷蔵庫にしまう			
子どもの送迎			
町内やマンションの会合に出席する			
学校からの配布物、提出物、行事、持ち物確認			
先生との面談、病院や歯科への受診			



### 表紙のイラストについて

表紙には、15名のかたの作品を掲載させていただきました。紙面の都合上、残念ながら掲載できませんでしたが、6歳から93歳の40名のかたも描いてくださいました。ご協力いただきましたみなさま、本当にありがとうございました!!

# COLORFUL

【カラフル】

## あなたの色はどんな色?

~多様性を認め合える社会を目指して~



このイラストを基に「将来になりたい自分」や「大切な人」をテーマに描いていただきました。5歳~80歳のかたの作品です。同じイラストなのに、みんな別人に見えます。いろいろな個性が光っていますね。



# 女性だから、男性だから、ではなく 私だから時代へ

令和3年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズ



## ♠◆「女性らしさ」「男性らしさ」を期待されたことはありませんか？♥♣

カッコイイ女性への褒め言葉として「男前(おとこまえ)」「男前女子(おとこまえじょし)」と表現することがあります。女性に対して使われる言葉のようですが、では、この「男前女子(おとこまえじょし)」の反対言葉はなんですか？「女前(おんなまえ)」って聞いたことがありますか？

この他にも、男性を表す表現で女性に当てはまらないものがあります。次の言葉の反対言葉はなんですか？

(例)男泣き、男勝り、妻帯・妻帯者、愛妻家、恐妻家、イクメン、家事男(かじだん)

ひと昔前は、職場で来客などにお茶を入れるのは「女性の役割」と決まっていた。

女性には「気が利く」「空気を読む」ことを期待されることが多かったように思います。

では、男性はどうでしょうか。「力強さ」や「決断力」が期待されていることが多いのではないのでしょうか。

服装でも、女性だから「フリフリ」や「キラキラ」、「フワフワ」が好きとは限りません。ユニセックスの服や「ダボダボ」「ゴツイ」感じの服装を好む人もいます。男性でも「フリフリ」「キラキラ」「フワフワ」が好き人もいます。女性らしい服装も男性っぽい服装も両方好きで、その時々で使い分けている人もいます。

男性でもお肌のお手入れに熱心な人もいますし、メイクをする人もいます。

女性だから・男性だから、というより、自分らしさ・好きという感覚を大切にしたいですね。



## 2020東京オリンピック・パラリンピックが 教えてくれたこと

大会ビジョンは、「全員が自己ベスト」「多様性と調和」「未来への継承」でした。特にパラリンピックは大会を通じて「共生社会の実現を促進」することを目指しています。開・閉会式のセレモニーでは、「多様性と調和」を重視した演出が多く見られました。選手が最高の競技・演技をしようと果敢に挑んでいる姿に感動しました。

一方、男女共同参画という観点からみると、女性アスリートに対する表現として「美しすぎる○○」「ママさんアスリート」など、報道・表現の仕方に疑問を感じるがありました。

「男だから、女だから」ではなく、一人のアスリートとして報道して欲しかった、と少し残念な気持ちでした。

パラリンピックでは、パラアスリートが自分の持っている機能を研ぎ澄まし、自分の能力を最大限に発揮している姿はテレビの前の私たちにくぎ付けにしました。

「男」「女」の枠を超えた人として限界に挑戦する姿に、モヤモヤした気持ちは払拭されました。「男だから」「女だから」ではなく、また、「障がいがあってもなくても」、人それぞれが自分らしく生きる社会への意識変革が重要だと思いました。



# 「性の多様性」って何???

性のありかたは、好きになる性別、しぐさや言葉づかい、服装や髪型など、多様なバリエーションがあり、「性はグラデーション」とも言われています。

一人ひとり多様で、自分と共通する要素が多い人もいれば、少ない人もいて、ということを知り、自分と他者の違いを受け入れ、お互いに相手を尊重し合う心を育むことができるといいですね。

「LGBT」という言葉を耳にすることが多くなりました。性のありかたについて「SOGI」という表現もあるようです。それぞれどのような意味があるのでしょうか？

## 「LGBT(エルジービーティ)」「SOGI(ソジ)」「SOGIESC(ソジエスク)」

### 「LGBT」とは

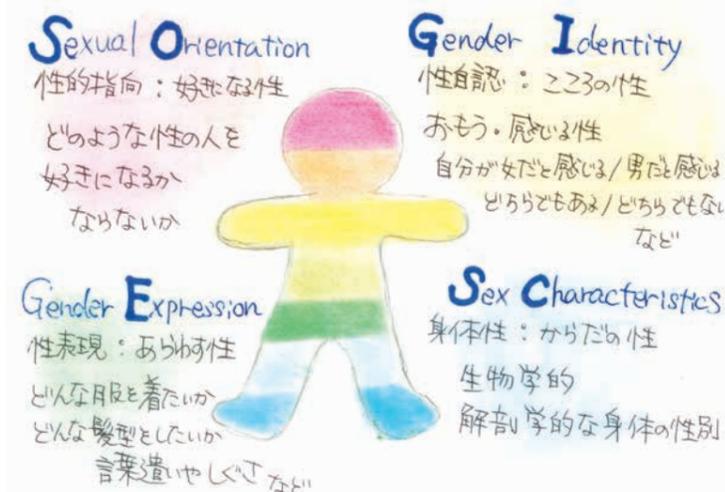
レズビアン(Lesbian女性同性愛者)、ゲイ(Gay男性同性愛者)、バイセクシュアル(Bisexual男性女性両方愛せる人)、トランスジェンダー(Transgender心と出生時の性別が一致しない人)のアルファベットの頭文字を取った言葉で、「性的少数者の総称」として用いられることもあります。

### 「SOGI」とは

性的指向(Sexual Orientation)、性自認(Gender Identity)、それぞれのアルファベットの頭文字を取った、「人の属性を表す略称」とも言われています。

### 「SOGIESC(ソジエスク)」とは

「SOGI」の性的指向や性自認に加え、ジェンダー表現(Gender Expression)や体の性的特徴(Sex Characteristics)とを加えた言葉。あらゆる性のあり方を表現する言葉で、全ての人が対象となります。



「LGBT」が特徴を持った「人」のことを指す概念であるのに対して、「SOGIESC」はすべての人が持つ「特徴」を指しています。

例えば、恋愛に関して、異性が対象の人であれば、性別にこだわらない人もいますし、恋愛の感情を持たない人もいます。服装や言葉遣いも、女性らしい・男性らしい表現の人であれば、女性用・男性用にこだわらない人、場所や日によって違う人もいます。「SOGIESC」が表す「性的指向・性自認・ジェンダー表現・体の性的特徴」の4つの概念では、その組み合わせからその人らしい多様な表現となり、すべての人が含まれます。

このように「多様な性」があることをご存じでしたか？

性に関する悩みを抱えるかたは、「自分は普通ではないのではないか」「打ち明けたら変に思われるのではないかなど、なかなか誰にも相談できずに一人で悩まれているかたも多いそうです。

他者を理解し、支え合っている世の中になると良いですね。

よく「十人十色」と言います。日本人が1億人いるなら、1億色の多様性があるのかもしれない。

## 「あなたの色(COLOR)」はどんな色ですか？

